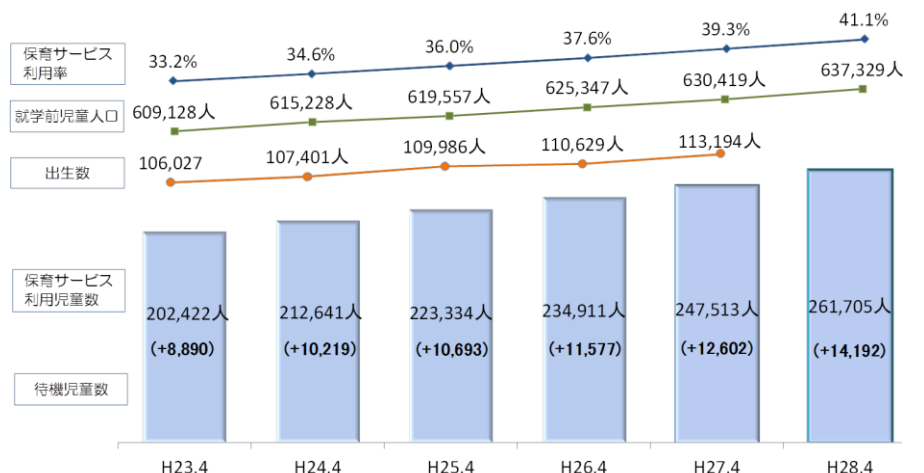


待機児童解消に向けた取組

現状

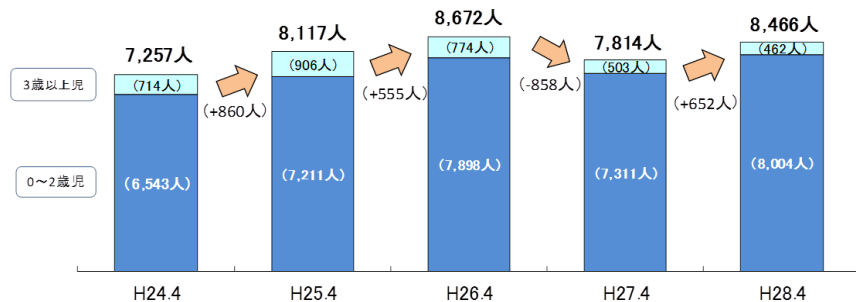
- 都独自の整備費補助や都有地の活用等により区市町村の取組を支援し、平成26年度は12,602人分、27年度は14,192人分の保育サービスを整備。
- しかしながら、出生数の増加や人口流入による就学前児童人口の増加、女性の社会進出による保育ニーズの増大等により、保育所等の利用申込者は増加しており、平成28年4月1日現在の待機児童数は、昨年から652人増加し、8,466人となっている。

<保育サービス利用児童数の推移>



※保育サービス利用児童数は、各年4月1日。就学前児童人口数は各年1月1日現在。出生数は一年間(暦年)の人数

<待機児童数の推移>



平成28年度の主な取組

多様な手法を駆使した保育所整備等の促進

- ◆待機児童解消区市町村支援事業 **都独自** 9,000百万円
新制度施行に伴って創設された保育所等整備交付金や保育対策総合支援事業費補助金(安心こども基金はH28まで一部継続)に加え、整備費補助に係る事業者や区市町村の負担を都独自に軽減
(事業者負担割合 国制度 1/4 ⇒ 1/16)
- ◆保育所等整備費支援による設置促進 **国制度+都継ぎ足し** 10,227百万円
国が補助対象としていない株式会社やNPO法人等の多様な主体による整備費等を補助するほか、開設準備期間に係る家賃の一部を補助
- ◆定期借地権利用による認可保育所等整備促進 **都独自** 414百万円
26三定補正で国有地を補助対象化。平成27年度から認証保育所及び認定こども園を対象に追加
- ◆借地を活用した認可保育所等の整備促進 **都独自** 42百万円
借地を活用して保育所等を整備する場合に借地料の一部を一定期間補助
平成27年度から認証保育所及び認定こども園を対象に追加
- ◆認証保育所事業 **都独自** 4,044百万円
大都市の多様な保育ニーズに対応した認証保育所を積極的に推進

保育人材の確保・保育の質の向上

- ◆東京都保育士等キャリアアップ補助 **都独自** 10,710百万円
保育士等の職責に応じた処遇を実現するキャリアパスの導入に取り組む事業者を支援し、人材の確保・定着を促進
- ◆保育人材確保事業 **国制度+都継ぎ足し** 134百万円
保育士就職支援研修と就職相談会の一体的な実施や、保育人材コーディネーターによる求職者のニーズに合った就職先の提案と就職後のフォローなどにより、就労促進・定着を支援
- ◆資格取得支援 **国制度+都継ぎ足し** 42百万円
保育士の資格取得を目指す保育従事者に対し、資格取得に必要な経費の補助を行うことにより、人材を確保
- ◆保育従事職員宿舍借り上げ支援事業 **国制度+都継ぎ足し** 707百万円
保育士等の宿舍借り上げによる処遇改善に取り組む事業者を支援し、人材の確保・定着を促進
- ◆保育士養成施設に対する就職促進支援事業(国制度) 38百万円
保育士養成施設が行う保育所等への就職促進の取組を支援することにより、新卒者の就職を促進
- ◆保育サービス推進事業 **都独自** 8,730百万円
保育の質の向上に向け、保育サービスの質の向上に向けた事業者の取組を支援
※その他、社福以外の保育所、認証保育所、認定こども園、地域型保育事業等は包括補助による補助